

注意：本資料における数値は速報値であり、確定数ではありません。

## サイバー犯罪の検挙件数

■ 検挙総数は12事件16件12名で、前年に比べて5事件261件11名の減少となっています。

(主な特徴)

- インターネットオークション詐欺事件を6件検挙。
- 会社のホームページへの犯行予告(脅迫)を1件検挙。
- オンラインゲームを舞台とした不正アクセス禁止法違反を2事件検挙。

(注) 平成20年の検挙件数は、大阪府警をはじめとする6府県合同による組織的な詐欺、不正アクセス事件を検挙したことから大幅な増加となっています。

## サイバー犯罪等に関する相談受理事件数

■ 相談総数は1,361件で、前年と比べて55件(4.2%)の増加となりました。

(主な特徴)

- 「詐欺、悪質商法等」に関する相談は903件で、前年比71件(8.5%)の増加。  
全体の約2/3を占め、その多くがいわゆる架空請求メールやワンクリック詐欺に関する相談。
- 「不正アクセス、セキュリティ」に関する相談が大幅増加。
- 「インターネットオークション」、「名誉毀損・誹謗中傷等」に関する相談も増加。

## 出会い系サイト等に関連した事件検挙

■ 出会い系サイトに関連した犯罪の検挙件数は3事件3件3名で、前年同期に比べて6事件11件6名の減少となっています。

(主な特徴)

- 禁止誘引行為の書き込みに係る出会い系サイト規制法違反を2件検挙。
- アクセス手段はすべて携帯電話。

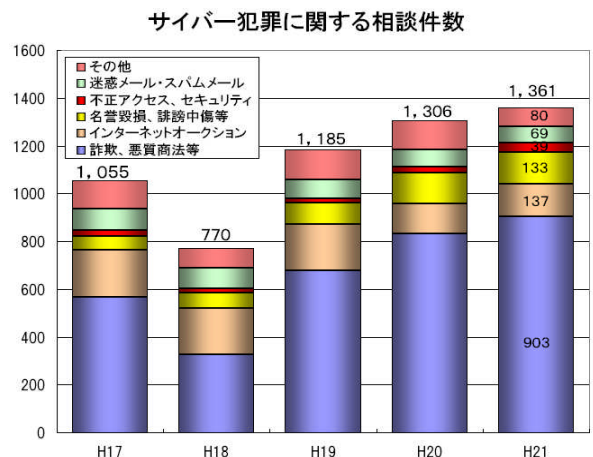
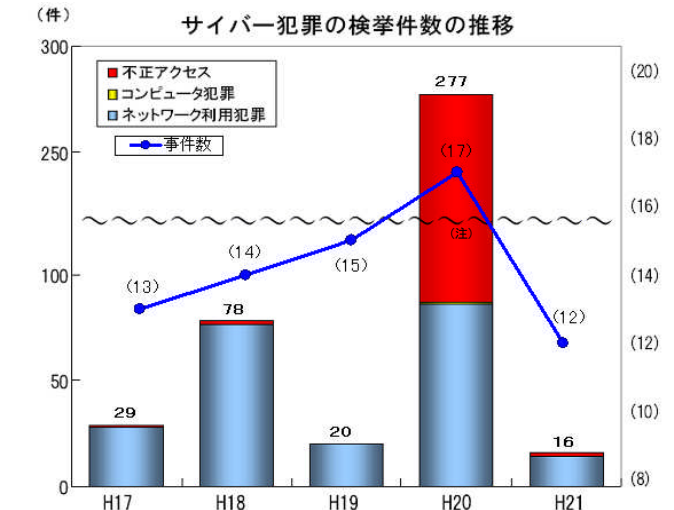
## 主なサイバー犯罪検挙事例

### 脅迫

被疑少年(男・18歳)は、勤務先のホームページに上司ら殺害を予告する書き込みをして脅迫した。(山形署)

### 出会い系サイト規制法違反

女子生徒は、携帯電話の出会い系サイトに友人の名前を使って、人を児童との性交等の相手方となるように誘引する書き込みを行った。



■ 出会い系サイト以外のウェブサイトに関連した児童が被害にあった事件として、6事件8件6名(前年比4事件3件2名の減少)を検挙しています。

出会い系サイトに関連した検挙状況

	H17	H18	H19	H20	H21	増減
検挙事件数	6	9	15	9	3	-6
検挙件数	21	11	17	14	3	-11
検挙人員	16	11	23	9	3	-6

出会い系サイト以外のウェブサイトに関連した検挙状況

	H17	H18	H19	H20	H21	増減
検挙事件数	0	4	8	10	6	-4
検挙件数	0	5	8	11	8	-3
検挙人員	0	4	11	8	6	-2

**出会い系サイトは絶対 NO!**  
**見ない! 書き込まない! 絶対に会わない!**

### 詐欺

被疑者(女・29歳)らは、携帯電話のオークションサイトに架空出品し、落札者から代金を騙し取った。(小国署)

### 児童福祉法違反

被疑者(男・32歳)は、携帯電話の出会い系サイトで知り合った女子中学生を少年補導員を装ってホテルに連れ込み、みだらな行為をした。(鶴岡署)